

クレヨンしんちゃん おバカスタムピークル オラのおもちやぼこセット

あそ かの
の遊び方

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 回転部に指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。
- 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。



〈使用上の注意〉●プラスチック梱包材は、開封後はすぐに捨ててください。●本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が変わる場合があります。●可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。●転がし走行は平らな面で行ってください。畳や絨毯の上では走行しにくい場合があります

セット内容

野原しんのすけフィギュア…1 ぶりぶりざえもんフィギュア…1 三輪車…2種各1
おバカスタムパーツ アクション仮面…1 おバカスタムパーツ カンタム・ロボ…1 おバカスタムパーツ シリマルダシ…1

各部名称

野原しんのすけフィギュア



【下から見た図】



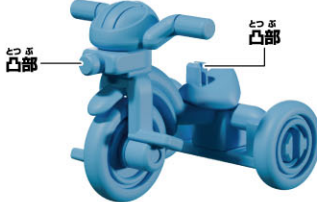
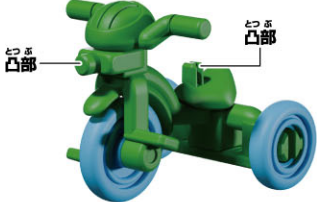
ぶりぶりざえもんフィギュア



【下から見た図】

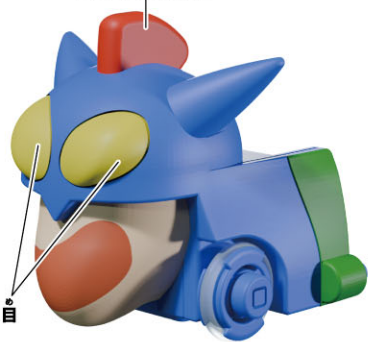


三輪車

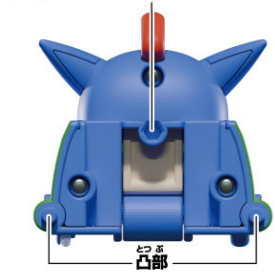


おバカスタムパーツ アクション仮面

アクション仮面(前)



【別角度】



【別角度】



アクション仮面(後)



おバカスタムパーツ カンタム・ロボ

カンタム・ロボ(前)



【別角度】



【別角度】



カンタム・ロボ(後)



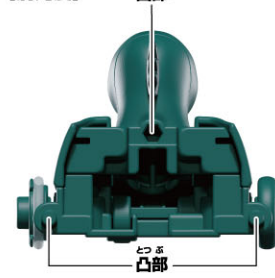
おバカスタムパーツ シリマルダシ

首

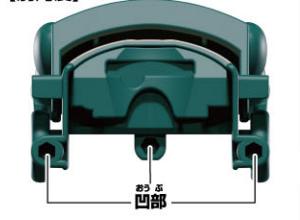
シリマルダシ(前)



【別角度】

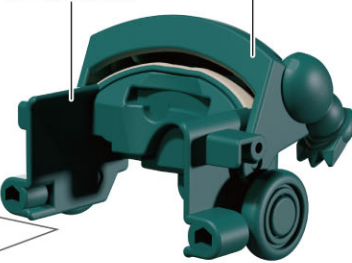


【別角度】



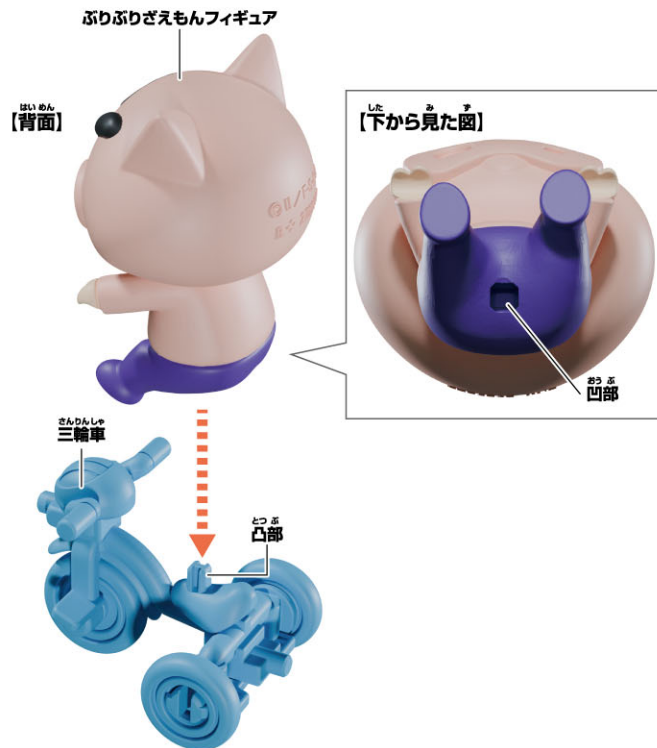
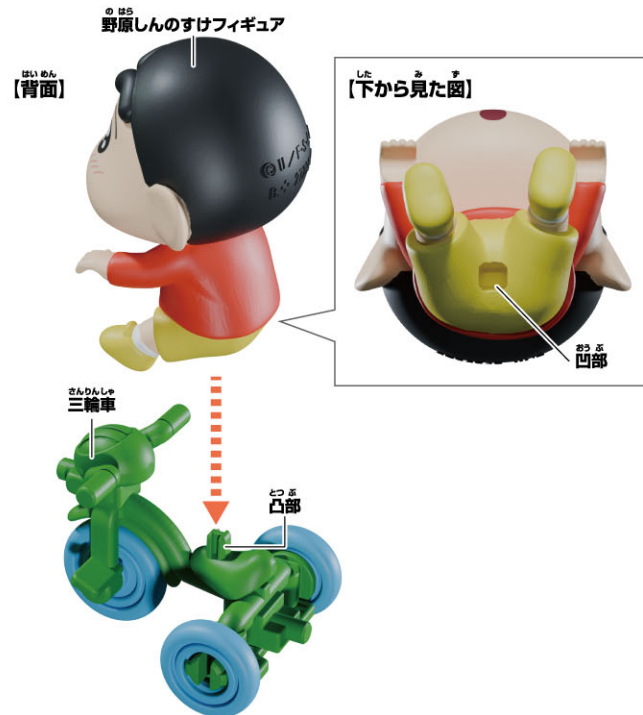
シリマルダシ(後)

脚パーツ



さん りん しゃ と つ ほう ほう 三輪車にフィギュアを取り付ける方法

フィギュアの凹部を三輪車の凸部に取り付けます。



※三輪車は転がし走行をすることができます。

※転がし走行は平らな面で行ってください。畳や絨毯の上では走行しにくい場合があります。

三輪車に乗ったフィギュアとおバカスタムパーツ アクション仮面の合体/遊び方

※野原しんのすけフィギュア&三輪車を例に説明します。※ぶりぶりざえもんフィギュア&三輪車も同様です。

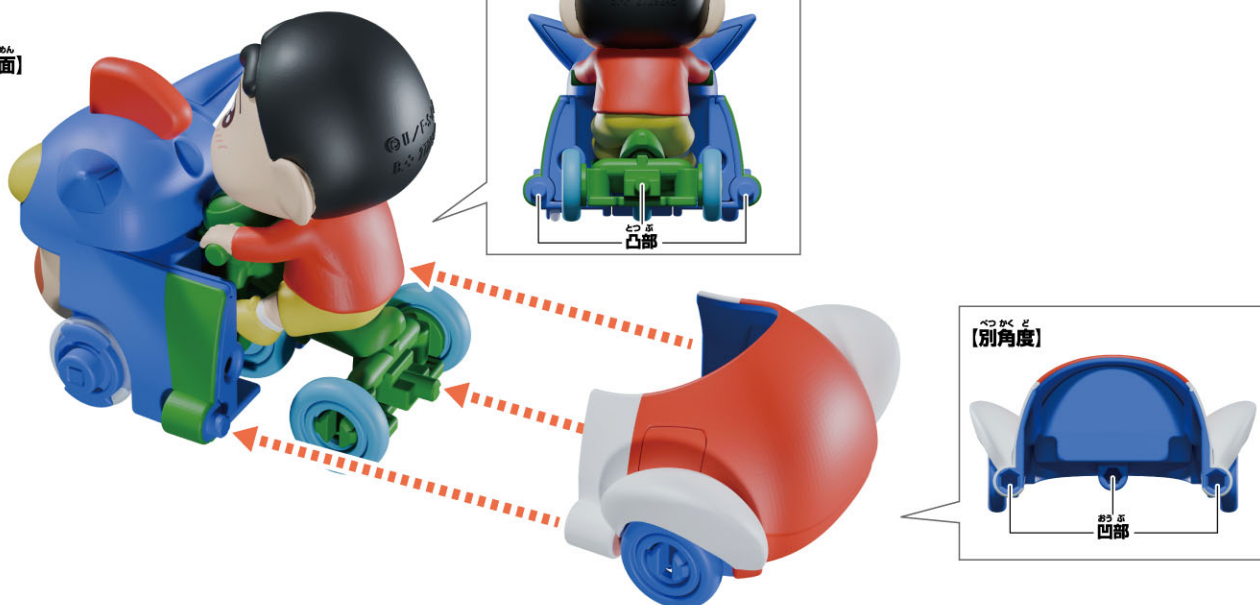
合体方法

1 アクション仮面(前)の凹部に三輪車の凸部を取り付けます。



2 アクション仮面(前)の凸部と三輪車の凸部にアクション仮面(後)の凹部を取り付けます。

【背面】



合体完了!

遊び方

おバカスタムパーツ アクション仮面は

転がし走行をすることができます。

→転がし走行をすると目が前後に可動します。

※転がし走行は平らな面で行ってください。

畳や絨毯の上では

走行しにくい場合があります。



さん りん しや の 三輪車に乗ったフィギュアとおバカカスタムパーツ カンタム・ロボの合体/遊び方

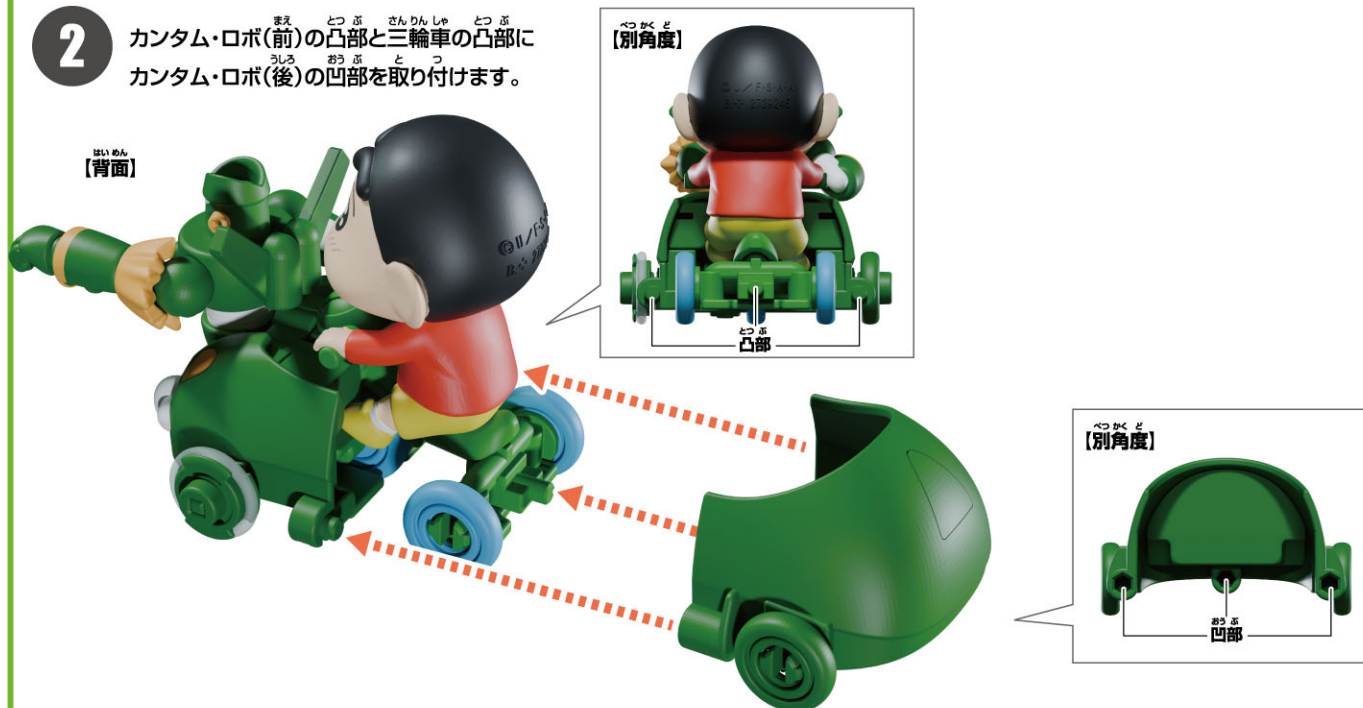
※野原しんのすけフィギュア&三輪車を例に説明します。※ぶりぶりざえもんフィギュア&三輪車も同様です。

合体方法

- 1 カンタム・ロボ(前)の凹部に
三輪車の凸部を取り付けます。



- 2 カンタム・ロボ(前)の凸部と三輪車の凸部に
カンタム・ロボ(後)の凹部を取り付けます。



遊び方

おバカカスタムパーツ カンタム・ロボは
転がし走行をすることができます。
→転がし走行をすると胴体が可動します。
※転がし走行は平らな面で行ってください。
畳や絨毯の上では
走行しにくい場合があります。

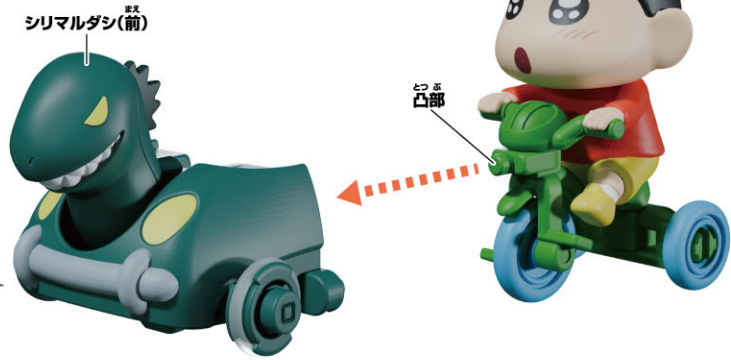


さん りん しゃ の 三輪車に乗ったフィギュアとおバカスタムパーツ シリマルダシの合体/遊び方

※野原しんのすけフィギュア&三輪車を例に説明します。※ぶりぶりざえもんフィギュア&三輪車も同様です。

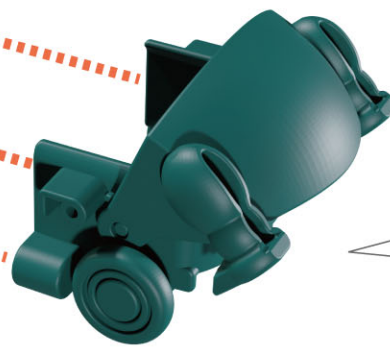
合体方法

- 1 シリマルダシ(前)の凹部に
三輪車の凸部を取り付けます。



- 2 シリマルダシ(前)の凸部と三輪車の凸部に
シリマルダシ(後)の凹部を取り付けます。
→合体するとシリマルダシ(後)の
脚パーツが可動します。

【背面】



【背面】



合体完了!

遊び方

おバカスタムパーツ カンタム・ロボは
転がし走行をすることができます。
→転がし走行をすると首が可動します。
※転がし走行は平らな面で行ってください。
畳や絨毯の上では
走行しにくい場合があります。

